



第8回JICA-JISNASフォーラム



JISNAS設立10周年記念

「国際協力の新たな方向性と今後の挑戦 ～大学にとっての国際協力の意義とは～」

日時：2019年12月11日(水) 13:30～17:00(受付13:00～)

※終了後、交流会を予定(17:30～19:00)

場所：JICA研究所(市ヶ谷ビル)

(東京都新宿区市谷本村町10-5)

【アクセス】

- ・JR中央線・総武線「市ヶ谷」徒歩10分
- ・都営地下鉄新宿線「市ヶ谷」A1番出口 徒歩10分
- ・東京メトロ有楽町線・南北線「市ヶ谷」6番出口 徒歩8分



プログラム(言語:日本語)

【第一部】 13:40～14:50

JISNAS設立からの10年間:JICA-大学連携の成果と課題

1. JISNAS設立から10年間の成果と課題について(仮題)
江原 宏: JISNAS事務局長/名古屋大学農学国際教育研究センター長
2. 大学側にとってのJICAボランティア事業の意義と課題
木田 克弥: 帯広畜産大学・教授
3. 大学側にとってのJICA開発大学院連携・留学生事業の
意義と課題
野村 久子: 九州大学・講師
4. 地球規模課題科学技術協力(SATREPS)の成果と
課題について
浅沼 修一: 国際協力機構(JICA)国際協力専門員/JST主幹

【第二部】 15:20～16:50

今後の10年間:国際協力の新たな方向性と挑戦

5. 国際協力の新たな方向性とJICAの役割(仮題)
睦好 絵美子: 国際協力機構(JICA)農村開発部・次長
6. 大学にとっての国際協力の意義と課題(仮題)
緒方 一夫: JISNAS運営委員長/九州大学副学長

■パネルディスカッション: 国際協力の新たな
方向性と挑戦(イノベーション、人材育成、地方創生)

参加申込

【参加費】 無料

※ただし、交流会は有料

【TV会議接続予定のJICA拠点】

- 札幌・帯広・東北・中国・四国・沖縄
⇒第一部のみ参加可
- 筑波・横浜・中部・北陸・関西・九州
⇒第一部、第二部ともに参加可

下記項目をご記入の上、
件名を「第8回JICA-JISNASフォーラム申込」とし、農学知的支援ネットワーク(JISNAS)事務局 (jisnas@agr.nagoya-u.ac.jp) までE-mailでお申し込み下さい。

- ①氏名 ②所属及び役職
- ③連絡先(E-mail) ④交流会参加の有無
- ⑤参加するJICA拠点名(TV会議参加のみ)

【申込締切】 2019年12月4日(水)

【申込・照会先】

農学知的支援ネットワーク(JISNAS)事務局
(担当: 江原 / 服部)
TEL:052-788-6166 FAX:052-789-4222
E-mail: jisnas@agr.nagoya-u.ac.jp

プログラム等、最新情報はこちらをご覧ください。
<http://www.jisnas.com/report/480.html>

主催：国際協力機構(JICA)
農学知的支援ネットワーク(JISNAS)
後援：名古屋大学農学国際教育研究センター(ICREA)